

会 議 記 録				
会 議 の 名 称		広 報 広 聴 会 議	会 議 場 所 第3委員会室	
			担 当 職 員 鈴 木 智	
日 時	平成30年2月19日(月曜日)		開 議	午後 3時 15分
			閉 議	午後 3時 30分
出席委員		◎小川 ○三上(広報部会長) 富谷 奥村 並河 山本 齊藤 石野 (欠席:平本(広聴部会長))		
出席理事者				
事務局 出席者		山内次長、船越副課長、鈴木議事調査係長、山末主事、三宅主事		
傍聴	可	市民0名	報道関係者0名	
			議員0名()	

会 議 の 概 要

1 5 : 1 5

[小川委員長 開議]

- ・平本副委員長から欠席届が提出されている。

1 部会構成等について

- ・部会構成の決定

<小川委員長>

本日は部会構成を決定したい。まず副委員長の所属部会について、私が指定するがよい。

—全員了—

<小川委員長>

それでは、三上副委員長は広報部会、平本副委員長は広聴部会に所属するよう指定するがよい。

—全員了—

<小川委員長>

よって、三上副委員長は広報部会長、平本副委員長は広聴部会長となる。

<小川委員長>

委員の所属部会はどのようにすればよい。

<三上副委員長>

各委員の希望とあわせ、会派の偏りがないようにすればよい。

<小川委員長>

まずは、広報部会を希望する委員はいるか。

(富谷委員が挙手)

<奥村委員>

私も広報部会でよい。

<齊藤委員>

私も広報部会でよい。

<小川委員長>

富谷委員、奥村委員、齊藤委員が広報部会に所属する意向がある。並河委員、山本

委員、石野委員は広聴部会に所属することとなる。このとおりとすることでよいか。
—全員了—

[決定事項]

- ・ 広報部会 （部会長） 三上副委員長、富谷委員、奥村委員、齊藤委員
- ・ 広聴部会 （部会長） 平本副委員長、並河委員、山本委員、石野委員

2 申し送り事項の報告

[小川委員長 報告]

<小川委員長>

広聴部会が所管する議会報告会の申し送りについては、どのような流れになるのか。

<議事調査係長>

議会基本条例は議会運営委員会において、平成30年度に検証いただくこととなる。
この申し送りを広報広聴会議で確認いただき、議会運営委員会にその旨を申し送る
決定をしていただければよいと考える。

<小川委員長>

広報広聴会議として、議会報告会の定期的な開催はやめ、必要に応じて開催することについて、議会運営委員会に申し送ることとしてよいか。

—全員了—

3 広報部会活動について

- ・ 議会だよりNo.176の発行

<三上副委員長>

申し送り事項について、ニュアンスが若干違うので、ここで申し上げる。2ページ目に特集ページを掲載するのではなく、特集ページに誘うような定例会での議論を2ページ目に掲載してはどうかという意味である。また、常任委員会のページの見出しを、事務局が提示する際に2段抜き等で書式を統一しておけば、修正する際に後から各委員会の承認を得る必要がないようにできるという意味である。

議会だよりNo.176については、4月30日発行、5月1日全戸配布予定である。前回の議会だよりについて意見を聞きたい。その他市民から聞いていることがあれば、意見としてお聞きしたい。また、議会だよりの原稿は、最終校了前にレターケースに入れるので確認いただきたい。

(意見なし)

<奥村委員>

中学生議会の調整はどうなっているのか聞きたい。

<小川委員長>

1月4日の校園長会議で議会から説明した。その後、中学校長会において、私と事務局で説明した。その際に、中学校長会から教育委員会に調整して欲しいという依頼があったので、教育委員会に依頼して、現在は調整中となっている。

<事務局次長>

1月4日の校園長会議に西口議員、山本前委員長から説明いただいた。1月23日午前10時からの中学校長会議には、小川委員長、片岡事務局長、鈴木係長が出席し、再度説明いただいた。その際には、教育委員会に關与して欲しいということであったので、教育部の和田次長に依頼に行った。現在は調整中である。日程として

は、１０月か１１月しかないということであり、調整を待っていただきたいということである。また、再度確認したいと考えている。

４ その他

[議事調査係長 説明]

- ・この後、広報部会を開催いただき、議会だよりの編集を協議いただきたい。また、各部会において、副部会長を選出いただきたい。

散会 １５：３０